

〈支援企業をインタビューしました〉

造型工房 キトラ 代表 岡 健之 様

「50代で起業して世界の怪獣造型作家を目指す！」

キトラ代表の岡 健之さんは、40歳のとき趣味で怪獣づくりを始めました。そのきっかけは、子どもの夏休みの宿題を手伝い粘土でゴジラと一緒に作ったのが最初です。心がワクワク、ドキドキして子どもより夢中になってしまいました。その後、会社から帰宅後、独学で造型技法の修行に取り組み15年前から作品発表の場としてブログを開設、業界での人脈も広がり日本で最大規模の模型展示会「ワンダーフェスティバル」に出展。次第にファンもつき、作品の評価も高まって造型した怪獣のキットが売れるようになりました。展示会やイベントに積極的に参加して即売や地元上尾市で造型教室を開催、特に出身地の福島県矢吹町には、東日本大震災の復興支援として作品を寄贈してきました。



代表 岡 健之 さん

独立のきっかけは、子供たちも社会人となり親の責任も果たせたので55歳で早期退職、上尾商工会議所の創業セミナー（講師：アブセック会員/谷本さん）を受講し「造型工房キトラ」を創業しました。谷本さんの助言で事業計画を策定し小規模事業者持続化補助金に採択されました。

経営理念「人に感動を与える作品を造り続ける事により、後世に語り継がれる造型家になる」を制定して活動をスタート、下記は平成30年の主な活動内容で充実した創業2年目になりました。

1. メディア関係に取り上げられたもの
 - ①上尾商工会議所発行の月刊情報誌「あびお」に掲載（2018年3月1日 Vol179 発行）
 - ②プレジデント誌「第二の人生」50代で夢に挑戦した3人に掲載（2018年5月14日発行）
 - ③テレ玉 NES930 番組「シリーズ彩たまびと 怪獣造型作家 岡健之」（2018年9月21日放送）
 - ④アントレ誌「SPECIAL2 私、会社を卒業しました！」掲載(2018年12月27日発行)
2. 展示会関係は「ワンダーフェスティバル」2回(2月・7月)、「怪獣ワールドフェスティバル」(4月)、「幻獣神話展」(8月)、「江戸展」(9月)、「MDA3人展」(12月)に参加。
3. 造型教室関係は上尾自然学習館で造型教室毎月2回開催、国際アート&デザイン大学で造型教室(8月)、江戸展でワークショップ(9月)など開催。



代表 岡 健之 さんと作品群

今後の課題として、①アトリエ開設、②造型教室の東京進出、③海外展示会出展、④後継者の育成などです。

この市場は、クールジャパンの影響を受けて見通しは明るいがプロ作家の数が少ないことです。売上は展示会等の直販が90%、通販が10%です。夢は世界で活躍する怪獣造型家。造型は創造力で「魂を込めないと、人を感動させるものはない」と作家魂の一端を語ってくれました。（安田、新井記）



ご意見・お問い合わせはこちらまで

上尾商工会議所 桶川市商工会 伊奈町商工会 北本市商工会 鴻巣市商工会
 アブセック事務局 TEL 048-773-3111 E-mail abcec@ageocci.or.jp